

## 【令和3年度事業活動の概要報告】

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

令和3年度も新型コロナウイルスの全国・県内の感染状況を常に気にしながら会活動を行って参りました。コロナにより、総会は小規模かつ簡素化した開催に変更せざるをえなかったり、理事会も書面決議で行う、そもそも飲食を伴う事業は行わない等、様々な制約や足枷はありましたが、昨年度と比較すれば今年度は様々な事業を実施することができました。また、今年度特筆すべき事柄としては、年会費半額と税務経営大学講座のオンライン配信があります。どちらも会員企業の皆様に還元できることを考え、実行したものです。

以下、共益・公益・青年・女性の各部会事業の活動海洋をご報告いたします。

### 令和3年度事業概要報告

1. 共益本部会
  - ① 今年度の定時総会も新型コロナウイルスの感染拡大の状況を鑑みて、小規模・超簡素化して執り行いました。
  - ② 今年度の年会費は一律半額にすることを決め、実行いたしました。
  - ③ 新設3年以内の法人約20件を個別に訪問し加入勧奨いたしました。
  - ④ 法人会の福利厚生制度の推進を図るため、4月に保険3社（大同生命・AIG 損保・アフラック）の商品等をご案内するチラシを全会員に送付しました。
  - ⑤ 今年度も『会員交流会』の実施は見送りました。
  
2. 公益本部会
  - ① 毎年実施している税務経営大学講座を今年は対面とオンラインのハイブリッドで開催いたしました（一部、対面のみ講座あり）。オンライン配信に於いては、不慣れにより音声不具合等で受講者の皆様にご迷惑をお掛けしたりすることもありましたが、概ね好評を得ました。
  - ② 毎年全法連が主導して行う次年度税制改正に向けた「税制改正に関するアンケート」に今年も理事と監事に答えていただきました。また、それをまとめた「税制改正に関する提言書」を11月～12月にかけて2市長及び地元国會議員に手渡しで提出いたしました。
  - ③ 会報を今年度も7月と1月に発行したほか、4月と10月には会員に有効だと思われる各種資料を全会員に送付しました。

### 3. 青年部会

- ① 今年度も「学ぶ・教える」の学びの連鎖を意識しつつ「租税教育活動」に取り組みました。大学生（中京学院大学）にはこれから社会人になることを見据えて、社会人になり給料をもらうことで発生する税金について触れるほか、経営者目線からの社会人としての心構えについて講義をし、高校生（中津高校）には「平等と公平」を意識した税金の徴収方法について考えてもらいました。小学校の租税教室は4校実施し、DVD視聴や税金クイズなどを織り交ぜて楽しく学べる工夫をして取り組みました。
- ② 全青連が一昨年より力を入れて取り組みを始めた「財政健全化のための健康経営プロジェクト」を当部会も本腰を入れて取り組みを始めました。既に「健康経営」を実践され2018年より『健康経営優良法人(中小企業部門)』に選ばれている部会員企業（東清(株)）に具体的な取組内容を紹介していただき、その後、『健康経営宣言書』の提出を部会員に促しています。現在22社の提出がありますが、もっともっと増やしていくよう働きかけていきます。また、宣言した事項が実行できているかどうかのフォローも併せて行っていく予定です。

### 4. 女性部会

- ① 今年度も第10回目となる小学生の「税に関する絵はがきコンクール」に取り組みました。管内小学校32校中18校より491点の応募をいただいたほか、毎年特別参加して下さっている2保育園より38点の応募をいただきました。作品は中津川商工会議所ホールの確定申告会場、中津川市役所、恵那文化センターで展示いたしました。
- ② 今年度も救急・災害現場等で役立てて頂くため中津川市・恵那市の消防署へタオルを寄贈致しました。部会員やその知人らより寄付していただいたタオルの他に、救急活動で利用していただけるよう白無地タオルも購入して計1,600枚お届けしました。このタオルは各地域の消防団にも届けられ活用されているとのことでした。この活動は今年度で7回目でした。
- ④ 小学6年生対象の「租税教室」を4校で実施しました。今年度より学校の指導要領の変更に伴い6年生の租税の学習時期が1学期になったことにより、「租税教室」の開催時期も1学期に変更にされた学校が多くありました。当女性部会が担当した4校のうち2校は6月に実施いたしました。また、中津川税務署の職員の方には2校にご同行いただき税金博士に扮していただきました。博士には税金クイズを出していただき、その絶妙な話術に大いに盛り上がり楽しい租税教室になりました。